

探究は、

東京大学
総合図書館ガイド

別館

ライブラリープラザ

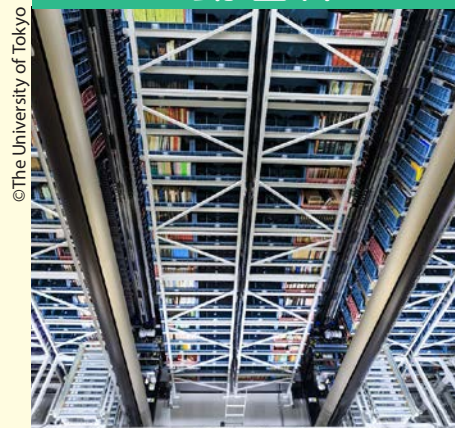
人と学びが交差する新たな空間

別館ライブラリープラザは、本館入口前に建つ噴水の真下に広がる、会話をしながら学習・研究ができるスペースです。噴水広場の左右の階段から地下に降りて入館できます。

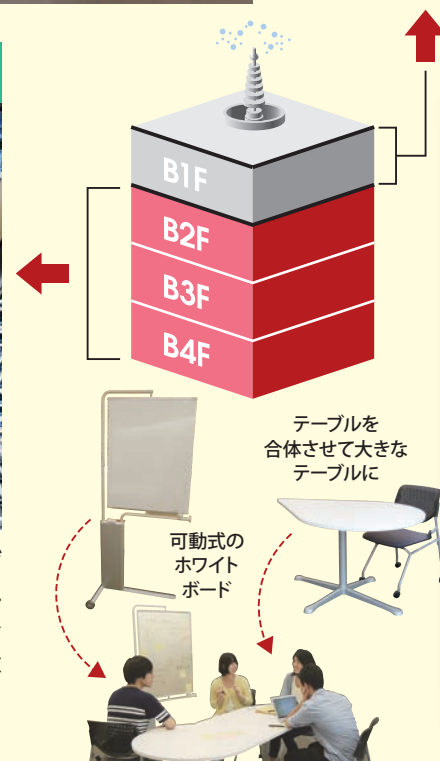
館内は円形の明るい開放的なスペースで、大きなモニターや変わった形のテーブルが設置されています。天井を覆う天然杉は、計算された配置により音が響きすぎない設計になっていて、話し声がほどよく混ざり合う空間に。床にはコンセントがあり、延長コードも貸し出しています。プロジェクターもカウンターで申請すれば、壁面に投影して使うことができます。ここではどんな学び方も自由。もしかしたら、新しい発見に出会えるかも。



自動書庫



本館前広場の地下、ライブラリープラザのそのまた下に巨大な自動書庫が設置されています。その深さは何と41m(ビルで13階!) 約300万冊収蔵可能です。膨大な蔵書をぜひご活用ください!



図書館で話しながら勉強できるって楽しい!

複数人で授業の課題や研究についてのディスカッションができます。UTokyo WiFiが完備されているので、パソコンを持ち寄ってグループワークをすることも可能。壁面のホワイトボードも使いながら、自由にとことん話し合えます!

多様な企画実現スペース

あなたのやりたいことを応援します!

オープンエリア 本館1F



セミナールーム 本館2・3F



モニターエリア 別館



終わらない。

Web <https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/general>



@UTokyo_GenLib



開館時間 平日●9:00-22:30(8・3月●9:00-21:00)
土・日・祝●9:00-19:00(8・3月●9:00-17:00)

※最新情報は Web サイトでご確認ください。

(2024.04 発行)

1F 記念室



豪華な空間で勉強、イベントも

関東大震災からの復興を記念して作られ、一時は貴賓室としても使用されていた豪華な部屋です。創建当時の床やシャンデリアを復元し、歴史を語る文物を展示しています。通常は閲覧室として利用できますが、今後はイベントなども開催する予定です。

3F 大閲覧室

先輩達も使ってきた閲覧机でじっくり学習

天井の高い広大な大閲覧室は、開放感があり、学習・研究に集中するには最適の空間です。閲覧机は90年物のアンティーク。手入れをしながら大切に使ってきたもので、東大基金（寄付）により、照明を修理し、コンセントを増やしました。打鍵音等がする機器を使用できないエリアも設けています。



3F 3階ホール



本との出会いを創出する荘厳なホール！

3階ホールには、東大教員の著作の一部を紹介しているUTokyo Faculty Worksをはじめ、様々な企画の図書展示を行っています。多彩な特集を展開しているので、普段は気にとめない分野の本との思わぬ出会いがあるかもしれません。気になった本は借りることもできます！

知識が循環する場所

総合図書館 本館



総合図書館は東京大学に30ある図書館・室のうち、本郷キャンパスの中心となる図書館です。学生証があれば、本や雑誌を借りたり、閲覧席などの学習スペースを使ったりすることができます。学部・研究科の図書館・室と一緒にご利用ください。

噴水を前にした、本が並んでいるようにも見える建物——それが総合図書館の本館です。大きな金属製の扉をくぐり、真っ赤なじゅうたんを道しるべに進んでいくと、たくさんの本と明るいホール、広い閲覧室が皆さんを待っています。

閲覧室ではUTokyo Wi-Fiが利用でき、コンセントのついた座席もたくさん用意していますので、クラシカルな雰囲気のなかで、快適に学習・研究を行うことができます。

総合図書館の美しき建築と意匠

現在の総合図書館は、明治期の建物が関東大震災で全焼し壊滅したのち、ジョン・ロックフェラー Jr. 氏をはじめとした国内外からの援助により1928年に創建されました。書物が並んだようだと評された外観や、大階段を中心にした荘厳な内部空間は、内田祥三（のちの第14代東大総長）渾身の設計で、建築史に残る傑作です。時代に合わせた様々な改修を加えながら90年以上の時を経て、「新図書館計画」により、2015年に工事が始まり、2017年に別館を新設し、2020年に本館の全面改修工事が完了しました。現代に適した設備の導入に加え、創建当時の天井などの意匠を復元し、積み重ねられた歴史に囲まれつつ、快適に学習・研究ができる環境になりました。

4F アジア研究図書館

アジア諸地域に関する研究を支援

4階のアジア研究図書館は、学内に分散していた多数のアジア関係研究資料を集約し、アジア諸地域に関する研究支援を行うために新設されました。アジア地域の様々な言語で書かれた本や雑誌が並んでいます。



大階段



B1 閲覧個室

静かに集中できる個室

閲覧個室は、書庫資料を利用した研究のために一定期間専有利用できる個室です。ただし、予約が入っていなければ当日申込による学習目的での利用ができます。地下の比較的静かなフロアにある個室なため周囲を気にせず集中して学習に取り組むことができます。



歴史が息づき

2F ECCSルーム



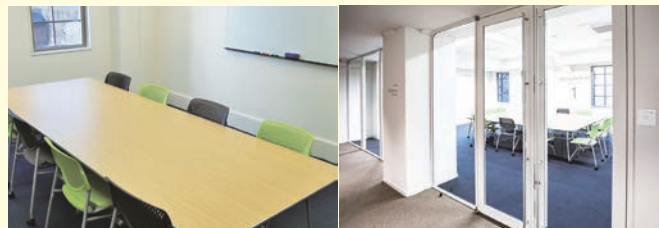
レポート執筆をワンストップで！

図書館の資料を見ながら論文やレポートを作成したい…。そんな人におすすめなのがECCSルームです。もちろん、プリンタやスキャナ（※図書館資料はスキャンできません。）も完備しています！この部屋にはECCSや大学の情報システムについて相談できるスタッフ（相談員）もいるので、わからないことがあっても安心です。

2F プロジェクトボックス

グループ学習・ディスカッションに

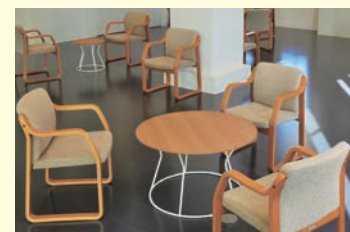
3人以上で議論したり、勉強するならココ！Web（MyOPAC）から予約申込を行うと、予約当日は、部屋の前のICカードリーダーに学生証をかざせば入室することができます。



5F ラウンジ

学習・研究の合間にほっと一息

5階のラウンジでは、飲食が可能です！ドリップコーヒーなどの自動販売機も設置しています。いつも気持ちよく使えるように、掲示された注意事項をよく確認して、ルールを守ってご利用ください。



2F 防音ブース

発声可能な個室

防音ブースでは、語学の学習やオンラインでの研究会への参加など、発声を伴う学習・研究ができます。予約制ですので、Web（MyOPAC）から空室状況を確認して利用を申し込んでください。

